

使用説明書

MAILBOX

MX-48-2.3.4

※入居者の方に必ず本書をお渡しください。

このたびは〈タジマメールボックス〉MX-48-2.3.4型をお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの説明書をお読みいただき〈タジマメールボックス〉MX-48-2.3.4型の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになった後は必ず保管してください。なお保証書は集合住宅・テナントビルなど共有の場所でお使いの場合、納入現場単位にて管理責任者又は代表者の方へ発行しております。ご入用の際は弊社までお申し付けください。

安全のために必ず守ってください



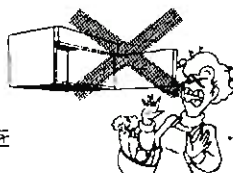
扉にぶら下がらないでください。

特に子供の遊びにご注意ください。扉にぶら下がったりすると、扉が変形したり、破損することがあり大変危険です。



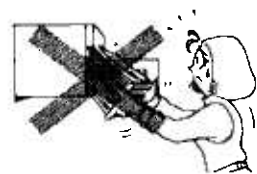
扉を開け放しにしないでください。

扉を開け放したままにすると、扉が歩行者に当たって大変危険です。開け放しにならないよう、郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠してください。



扉の開きを保ちながら、郵便物をお取出しください。

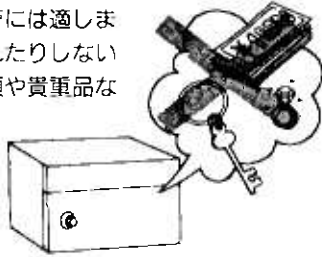
扉の開きを片手で保ちながら、他方の手で郵便物をお取出しください。特に多量の郵便物を無理に両手で一度に取り出そうとすると、扉に挟まりケガをします。また、故障の原因ともなります。片手で扉の開きを保ちながら、少しずつ分けてお取り出しください。



ご利用の前に

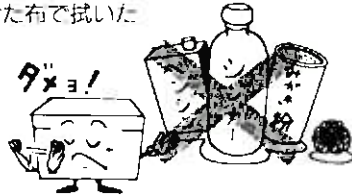
金庫や貴重品箱ではありません。

通常郵便物の受箱を目的に設計されていますので、貴重品の受取りや保管には適しません。特に部屋の鍵を入れたりしないでください。また、重要書類や貴重品などは特殊扱郵便にてお受取りください。
盗難やいたずらに対しては完全には対応できません。



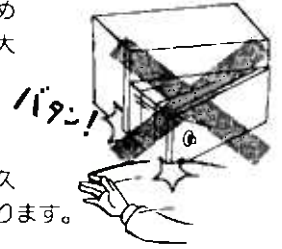
定期的なお手入れが必要です。

ステンレスは汚れを放置し、お手入れをおこたると(特に屋外設置の場合) もらいサビを起こします。常に清浄に保つよう、定期的なお手入れが必要です。柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取除いてください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清浄することはお避けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因になります。



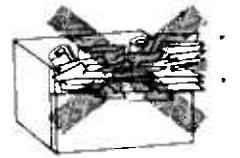
開閉時の騒音にご配慮ください。

扉を閉めるときは優しくお閉めください。壁を伝わり以外と大きな音が隣家へ響きます。特に深夜などは十分にご配慮ください。また、あまり強く乱暴に閉めると錠前の耐久性を弱め、故障の原因ともなります。



定期的に郵便物をお取り出しください。

郵便物がたまり、つめ込みすぎると鍵が開かなくなったり、投入口プレートに破損や作動異常の原因となります。ためこみすぎないように定期的にお取り出しください。



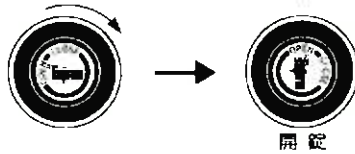
注意 製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。

ラッチロックについて

オプション錠前

○あける

前面のつまみを右に回転させ、OPENの状態では引くと扉が開きます



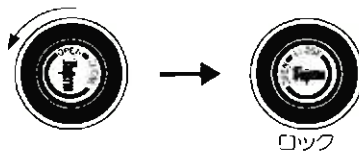
○しめる

そのまま OPEN の状態で扉を閉めます。
(注)CLOSE 状態で扉を強く閉めると錠前が破損します。扉の開閉は必ず OPEN の状態で行ってください。



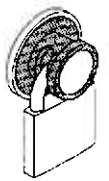
○かける

つまみを左へ回転させると扉がロックされます。郵便物を取り出した後は常に CLOSE の状態にしておいてください。



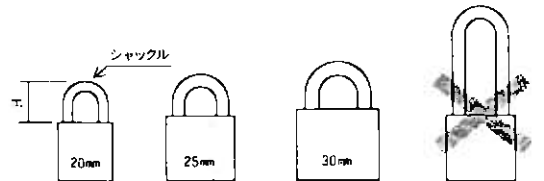
○施錠

CLOSE の状態でつまみに南京錠を通してかけると施錠できます。



適応南京錠

市販されている20~30mmの南京錠をご使用ください。シャックル(丸棒)の長い南京錠は使用できません。施錠可能な場合でも南京錠を無理にねじるとラッチロックが破損する恐れがあります。



	20mm・25mm	30mm
シャックルH	14~15mm	長くないもの
シャックル径	φ3.5~φ4.5mm	φ5.0mm~φ6.0mm

図のような形状以外の南京錠では施錠できない場合があります。ご確認のうえご使用ください。

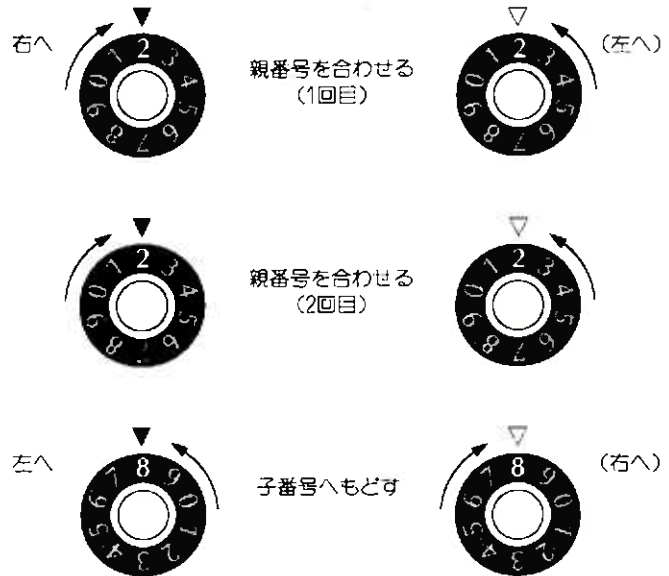
ダイヤル錠について

○あける

ダイヤルを右へ(左へ)回して親番号を2回、目盛に合わせます。次に左へ(右へ)もどして子番号に合わせると開錠されます。番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります。

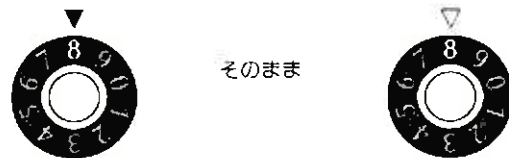


このシールが製品に貼ってある場合は、ご使用前に必ず製品からシールをはがしてください。



○しめる

そのまま開錠番号の状態ですべてを閉めます。
(注)開錠番号以外で閉めると確実に施錠されない場合があります。



○かける

左右どちらかに1回転以上回します。
(注)1回転以上回さないで子番号を合わせただけで開く場合があります。



○錠前が開かない場合

- 1) 指定の回転方向に親番号を2回、必ず目盛に合わせてください。
(番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります)
- 2) 子番号は親番号を合わせた回転方向とは逆の方向に1回だけ合わせてください。
(1回転以上すると再び施錠されます)
- 3) 郵便物をつめ込みすぎると、開かなくなる場合があります。郵便物をため込みすぎないように、定期的にお取り出しください。つめ込みすぎて錠前が開かない場合は、投入口から出来るだけ郵便物を取り出し、錠前の施錠部分に隙間を作るようにしてください。

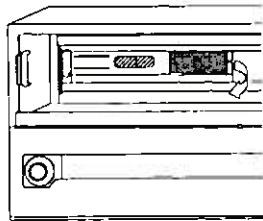
○施錠できない場合

- 1) 開錠番号に合わせて閉めてください。
- 2) 扉を開けた後、ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回してください。

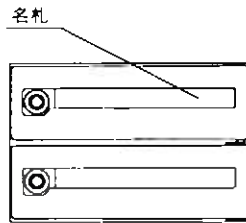
名札について

差入口・扉側共、透明な樹脂製名札の中にお名前を書き込むための厚紙が入っています。

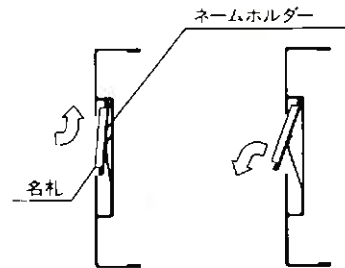
- 差入口側／扉を開き、斜線部分をスライドさせて厚紙を取り出します。
- 扉側／名札を押し上げ、手前に押し出すとネームホルダーが外れます。はめ込むときは上部の隙間に名札・紙・ネームホルダーを合わせて差し込み、押しつけて下へ落とし込みます。



●差入口側



●扉側



田島メタルワーク株式会社

本 社 〒150-0036 東京都渋谷区南平台町3-1 TEL 03-3476-0721(代表) FAX 03-3461-0109

札幌営業所 TEL 011-251-3391 (代) FAX 011-251-3405

大阪支店 TEL 06-533-2071 (代) FAX 06-533-2074

仙台営業所 TEL 022-295-0951 (代) FAX 022-295-0910

京都営業所 TEL 075-821-4801 (代) FAX 075-811-4139

大宮支店 TEL 048-547-7941 (代) FAX 048-547-7945

神戸営業所 TEL 078-251-3421 (代) FAX 078-231-1823

船橋営業所 TEL 0474-57-6301 (代) FAX 0474-37-6303

姫路営業所 TEL 0792-98-4332 (代) FAX 0792-98-4335

横浜営業所 TEL 045-473-8541 (代) FAX 045-473-8547

広島支店 TEL 082-294-7671 (代) FAX 082-294-7672

名古屋支店 TEL 052-204-6981 (代) FAX 052-204-6985

福岡支店 TEL 092-771-2937 (代) FAX 092-751-8336

金沢営業所 TEL 076-223-3510 (代) FAX 076-223-3792

お問い合わせその他については直接メーカー又は販売代理店にお申し付けください。

〈取扱店〉